



ツーバイフォー工法 計算ソフト

# らくわく

間取りや構造プランを入力することで、建物全体の構造計画と申請書類作成が一貫した流れで行えます

法改正された新しい告示の申請に対応。

4号特例が廃止され、申請が必要になります。

## 壁量計算

建築基準法（耐震等級1）と住宅性能表示制度・長期優良住宅認定制度の（耐震等級2及び3）壁量計算と耐震等級の判定ができます。

NEW

新壁量計算（壁量基準の見直し、準耐力壁等）に対応しています。

詳細は裏面をご覧ください。

## 部材の断面選定

鉛直荷重を自動計算し断面選定が容易にでき、スパン表では検討できないプランにも対応できます。

## 接合部引抜き力計算

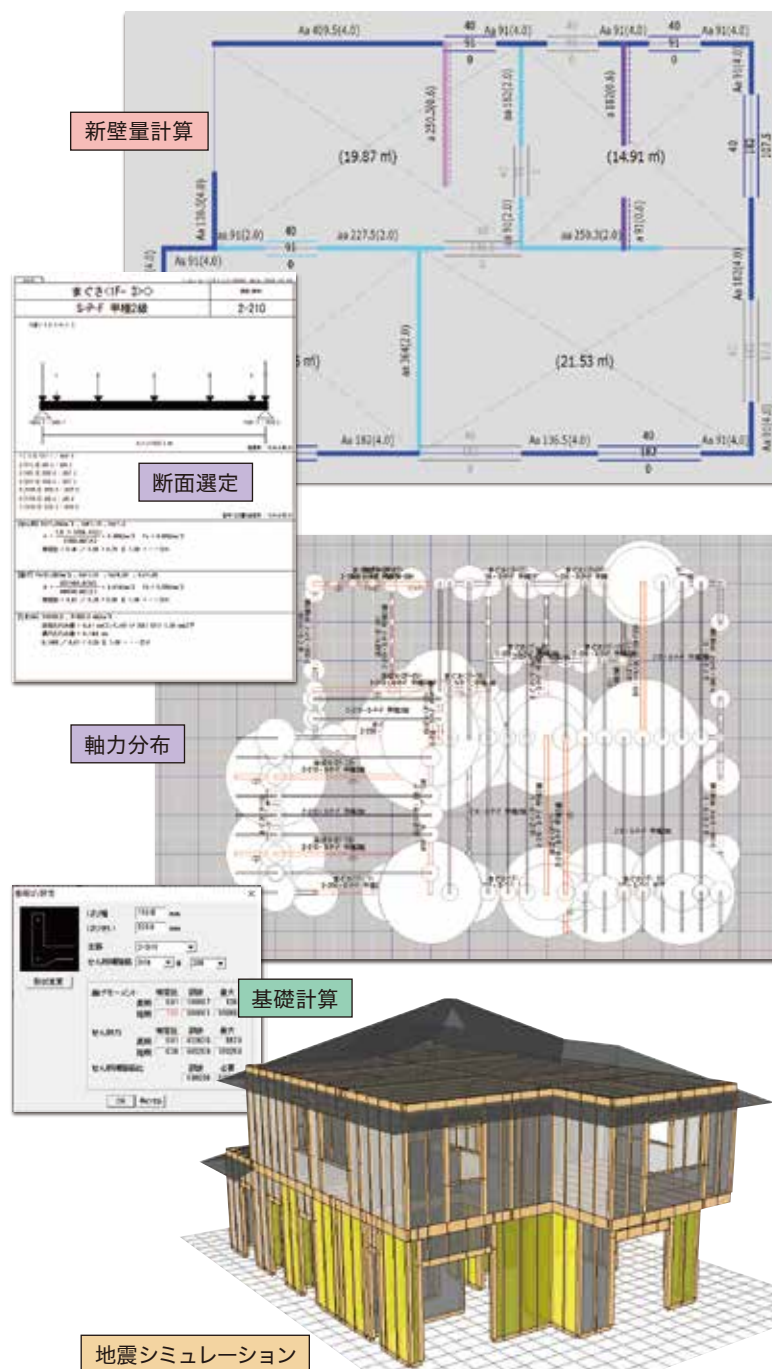
「たて枠上下端の必要接合部倍率簡易計算法」に基づき引抜き力を計算し、接合部金物を自動選定できます。

## ベタ基礎の設計

地盤の許容支持力、基礎ばり、人通口、基礎スラブの計算を行います。

## 地震シミュレーション (wallstat連携) ★オプション機能

ツーバイフォー工法の耐震性能の「見える化」で安全・安心な家づくりを、そして「倒壊しない家」から「住み続けられる家」へ。



裏付けのある構造計画で設計根拠が明確になります



# 建築基準法改正(2025年4月施工)、 4号特例が廃止になります。

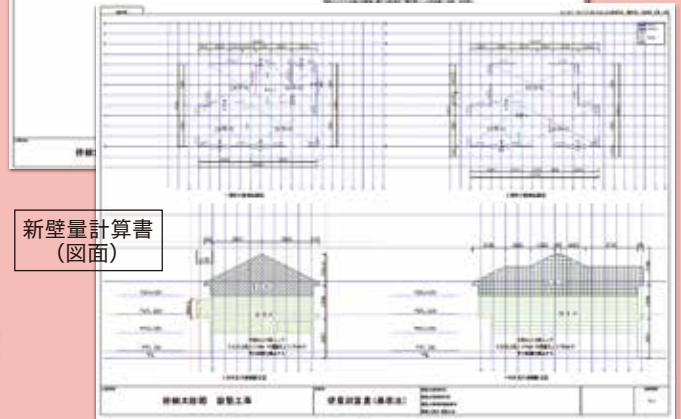
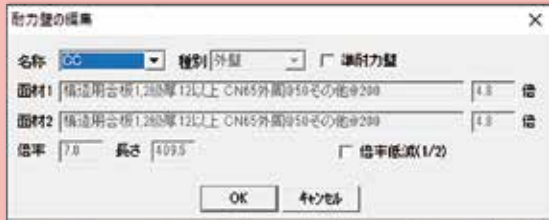
4号から新2号に移行する木造建築物のうち  
仕様規定範囲(高さ16m以下、2階建以下300㎡以下)は  
構造計算によらず建築確認申請が可能です。

Ver.2  
内容

## 新壁量計算に対応

壁量基準の見直しにより壁量計算が変わります。

- 建築物の仕様の実況に応じた必要壁量の算定が必要
- 支持壁、間仕切り壁、垂れ壁、腰壁を準耐力壁等とし算入可能
- 壁倍率の上限が変わります(5倍を超えるものも使用可能)



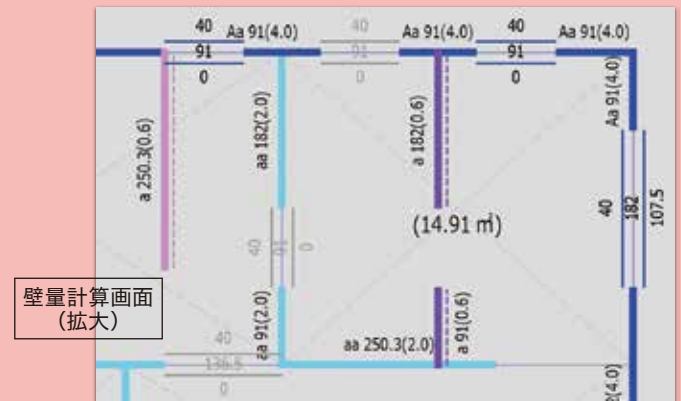
便利  
機能

## 新しい耐力壁の設計が直観操作

- 壁量の合否判定、準耐力壁等の割合判定を画面上で瞬時に確認
- 基準法、品確法の切替えも1ボタン
- 複雑な準耐力壁の算入条件はシステムが自動判定
- 垂れ壁、腰壁の算入指定も1クリックで切替え可能
- 「表計算ツール枠組壁工法用」併用可能

基準法	必要壁量	存在壁量	準耐力	
品確法	1F X	3929.8	6406.4	172.9
	1F Y	3929.8	4581.9	577.9
開口指定	2F X	2107.7	2038.4	218.4
	2F Y	2107.7	5096.0	1092.0

壁量判定画面



## リーズナブルな導入コスト + 使った分だけのやさしいランニングコスト

初期費用(無償ポイント付)			ランニングコスト		
		金額は税別			金額は税別
対象	標準ライセンス	無償ポイント	項目	内容	価格(時間あたり)
日本ツーバイフォー建築協会 会員	36,000円	350時間	利用ポイント購入費用	利用量に応じた利用ポイント を事前にご購入ください。 (1ポイントで1時間利用可能)	1800ポイント: 90,000円(50円)
一般	42,000円	150時間			900ポイント: 54,000円(60円)
★ wallstat連携(オプション機能)		50,000円	ユーザー更新費用 (2年目以降: 年1回)	・サポート費用 ・バージョンアップ費用 ・サーバー管理費用 ・ユーザー管理費用	10,000円

監修 一般社団法人 日本ツーバイフォー建築協会  
<https://www.2x4assoc.or.jp/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-17 虎の門センタービル8F  
Tel●03-5157-0831 Fax●03-5157-0832

販売 キャリアネット株式会社  
<https://www.career-net.co.jp/>

〒468-0049 愛知県名古屋市中白区福池1丁目13番地  
Tel●052-891-2003 Fax●052-891-2004